



# 第 36 回水素エネルギー協会大会

第 36 回水素エネルギー協会大会 実行委員長  
大阪市立大学 教授 天尾 豊

1973 年 7 月に、地球環境問題やエネルギーの安定供給の問題の解決手段として、水素エネルギーを重要な位置付けと深く認識し、研究開発を推進するために本会が設立されて以来、今日まで水素エネルギーに関して多角的な議論を深める場としての役割を果たしてまいりました。いよいよ燃料電池自動車の市販が開始され、さらには 2020 年東京オリンピックにおいても水素エネルギーの活用が現実味を帯びてきました。

本会設立当時、エネルギーとしての水素利用が将来の夢とされていましたが、近年ではいよいよ水素が二次エネルギーとして様々な形で利用されつつあり、水素製造、輸送のための貯蔵技術、多様な水素利用技術について議論するとともに、水素社会を構築するためのシステム、法規、安全性の確保等の観点から総合的に発表・討論する場として、水素エネルギー協会大会は国内唯一の存在であり、重要な役割を果たしております。

第 36 回水素エネルギー協会大会では、水素にかかわる多くの方々のご参加、研究発表を歓迎します。エネルギーとしての水素利用が夢から正夢に変わりつつある今日、水素エネルギーに関する積極的な議論・討論を水素エネルギー協会大会にて期待いたします。多くのご参加をお待ちしております。

■会 期： 2016 年 11 月 28 日（月）、29 日（火）

■会 場： タワーホール船堀 小ホール（東京都江戸川区船堀 4-1-1）

■主 催： 一般社団法人 水素エネルギー協会（HESS：Hydrogen Energy Systems Society of Japan）

協 賛（予定）： （一社）エネルギー・資源学会、（公社）化学工学会、（公社）自動車技術会、（公社）電気化学会、（一社）日本エネルギー学会、（公社）日本化学会、（一社）日本機械学会、（公社）日本生物工学会、（公社）石油学会、（一社）触媒学会、（一社）燃料電池開発情報センター、大阪市立大学 人工光合成研究拠点

■内 容： 特別講演、研究論文発表（口頭発表、ポスター発表）、懇親会（初日プログラム終了後）

特別講演：11 月 28 日（月） （一財）エネルギー総合工学研究所 石本祐樹 氏

11 月 29 日（火） 京都大学 阿部 竜 氏

※プログラムは、決定後ホームページに掲載（10 月上旬頃）。

■参加費：（発表者、聴講者共通）

	HESS 会員/ 協賛会員	HESS 会員/協賛 会員（学生）	非会員	非会員学生
参加費（事前申込）	8,000	2,000	15,000（税込）	3,000（税込）
参加費（〆切後申込、当日参加）	10,000	3,000	17,000（税込）	4,000（税込）
懇親会（事前申込）	5,000	1,000	5,000（税込）	1,000（税込）
懇親会（〆切後申込、当日参加）	7,000	2,000	7,000（税込）	2,000（税込）

（ご参考：HESS 会員年会費：法人会員 80,000 円/口、個人会員 8,000 円、学生会員 3,000 円）

■参加登録（聴講）方法： ホームページに掲載。事前登録締切 11 月 10 日（木）

■申込先（連絡先）： 一般社団法人水素エネルギー協会事務局（担当：米富） E-mail: [36hess@hess.jp](mailto:36hess@hess.jp)

## 発表論文募集

応募要領は、ホームページに掲載します。学生優秀発表賞（口頭、ポスター各 2 件程度）を表彰。

【論文発表分野】水素政策、水素エネルギー（全般）、水素の物性、水素製造、水素の利用、水素の安全性と対策、水素エネルギーシステム、貯蔵と輸送、燃料電池、その他

【発表申込締切】 9 月 1 日（木） 【予稿原稿締切】 9 月 29 日（木）